

もも子、かえるの歌がきこえるよ。(2003)

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファミリー

製作国 日本

色彩 Color

時間 80分

初公開日 2003/07/23

公開情報 共同映画

【解説】

養護学校の教師を務めた星あかりが実体験を元にしたという原作『もも子、ぼくの妹』を長編アニメーション化。天真爛漫な少女・もも子は知的な遅れと体の障害があり、いつも酸素ボンベで呼吸しながら、養護学校に通っている。兄の通っている学校に自分も行きたくて毎日駄々をこねて力を困らせるもも子だが、大好きな“かえるの合唱”を歌うと笑顔になるのだった。子供の心にも響く生命賛歌として観客の涙を誘った。母親役は女優の伊藤つかさが担当している。

【クレジット】

監督 四分一節子

絵コンテ 四分一節子

製作 桂壮三郎

企画 桂壮三郎

プロデューサー 出崎哲

原作 星あかり

『もも子・ぼくの妹』 (大日本図書・刊)

脚本 小出一巳

末永光代

キャラクター設定 四分一節子

声の出演 間宮くるみ 倉本もも子

内山昂輝 倉本力(りき)

大石治人 北竜二

伊藤健太郎 黒木先生(ゴジラ)

野口清香 上野たまき

村上想太 吉田健太

伊宮理恵 浜美香

山野井仁 もも子、力の父

伊藤つかさ もも子、力の母